



笑顔いっぱい 友達いっぱい

9月の
教育活動

1年生 すきなもの、なあと

国語で「すきなもの、なあと」という学習を行いました。自分の好きなものの中で、友達に一番知らせたものを選び、グループで話をしたり、「すきなものかあど」に書いたりして、交流しました。「わたしもアイスが好きだよ。おいしいよね。」
「サッカーをしたことがないから、いっしょにやってみたいな。」など、友達の好きなものについて興味をもち、仲を深めることができました。



2年生 あそんでためしてくふうして

生活科の学習では「あそんでためしてくふうして」の学習に入りました。お家で集めたペットボトルや空き箱、プラスチック容器などを教室に集め、その場で思いついた遊びをしました。山のように集まった材料を見ただけでもわくわくする子どもたち。ペットボトルを並べてカプセルを転がして倒したり、箱を積み上げてみたり。遊びながら、いろいろな材料の形や特徴をつかみ、これからどんどん遊びを広げていきます。最後には「おもちゃランド」を開催して1年生を招待するぞ、と張り切っています。乞うご期待！



3年生「ほしまつり」「学校坂道」音楽集会で歌います！

9月の音楽集会の発表学年は「3年生」です。体育館で合唱を披露する予定ですが、いまだ、コロナ禍なので、全校が体育館に集まることはできません。ですから、体育館から、3年生の歌声を有線にのせて各教室に届ける予定です。

音楽集会のために、3年生は、朝の会の時間と音楽の時間に、一生懸命に練習を重ねています。音楽集会当日は、学年みんなで歌声と気持ちを合わせて、素敵な歌声を届けたいと思います。



4年生 図工「これでえがくと」

段ボールやひも、木の枝などの材料を画用紙に置いてみます。するとそこに色々な世界が広がりました。青いテープから海の波をイメージする子。様々なひもを組み合わせる花火をイメージする子。棒や木切れ、段ボールの切れ端で家や公園のアスレチックをイメージする子。様々な世界を材料と絵の具を組み合わせる画用紙に表現しました。



5年生 学年レクを行いました！

9月19日（月）～20日（火）に行われる三浦宿泊体験学習が台風の影響で延期になりました。その代わりに20日（火）の5、6時間目に三浦で行う予定だった学年レクを体育館で行いました。進化じゃんけんや、じゃんけん列車、ドッジビー、ジェスチャー伝言ゲームなど様々な遊びを学年全員で楽しみました。どのレクも大盛り上がりで、みんな汗だくになって楽しんでいました。学年レク実行委員がスムーズに進行をし、全員が楽しめる2時間になりました。



6年生 生活を豊かにソーイング

夏休み明けからミシンの学習が始まりました。5年生でも行っていましたが、下糸が出なかったり、返し縫いがなかなかできなかったり、久しぶりのミシンにみんな手こずっている様子が見られました。まずは練習で雑巾を作り、その後にトートバッグを作り始めました。「丁寧に作って、家庭科バッグにしたいな。」「習い事で使うバッグにするために、丈夫に作りたい。」など、思いを持って作成しています。ボランティアにもご協力いただき、ありがとうございました。



個別 わくわくマットランド

体育の学習で、マット運動を学習しました。低学年は前転がりや後ろ転がりを何度も練習していました。中学年は、開脚前転や開脚後転、跳び前転に挑戦していました。高学年は一つ一つの技を丁寧にいき、側方倒立回転などに挑戦しました。マットを初めて学習した1年生は、恐がることなく楽しんで活動していました。高学年は、難しい技をできるまで何度も練習する姿がありました。高学年が挑戦する姿を見て、低学年も挑戦していました。



児童支援専任より

旭区 横浜子ども会議 8/30(火)

市内の小中学生の代表が集まり、「だれにとっても居心地のよい学校づくり」というテーマについて話し合う「横浜子ども会議」、今年は7月に万騎が原中学校ブロックで行い、8月30日には旭区内小中学校の代表が旭公会堂に集まって行われました。本校からは、6年生の代表児童が参加しました。『なかよしプロジェクト』や『あいさつ週間』などの取組について発表しました。

また、キラキラ言葉とチクチク言葉の大切さを再認識するなど他校の取組にもしっかりと耳を傾けていました。この話し合いを受け、校内の児童運営委員会などで今年度の二俣川小学校のテーマに沿った取組を検討し、全校に向けて発信していく予定です。

